

東京都立東村山西高等学校 令和5年度 科目名 公共 年間指導計画

教科：(公民) 科目：(公共) 対象：(第2学年1組～6組) 単位数：2単位

使用教科書：高等学校 公共(第一学習社)

使用教材：フォーラム公共(とうほう)

	指導内容 【年間授業計画】	科目「倫理」の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点方法	予定時数
4月	1 学期前半 I-①社会に生きる私たち I-②個人の尊厳と自主・自律 I-③多様性と共通性 I-④キャリア形成と自己実現 II-①伝統や文化とのかかわり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域社会などのさまざまな集団の一員として生き、他者との協働により当事者として国家・社会などの公共的な空間を作る存在であることを学ぶ。</li> <li>・公共的な空間において社会に参画する自立した主体となるために、青年期を生きる私たちは、何を考え行動すればよいかを理解する。</li> <li>・公共的な空間で生きていくために必要なこととして、個人として尊重されることや、対話を通して他者を理解することを学ぶ。</li> <li>・伝統や文化と、自らの行動様式や考え方との関係について理解する。</li> </ul>	○提出物(課題)	4
5月				6
6月	1 学期後半 主題1 法や規範の意義と役割 ①私たちの生活と法 ②法と基本的人権 ③自由・平等と法・規範 ④法をよりよく変えていくために 主題2 契約と消費者の権利・責任 ①さまざまな契約と法 ②消費者の権利と責任 主題3 司法参加の意義 ①裁判所と人権保障	<ul style="list-style-type: none"> <li>・法やルールを定める時には、どのようなことに配慮する必要があるかを理解する。</li> <li>・身のまわりの偏見や差別・不平等、自由権が保障されていない問題について理解し、その解決策を考える。</li> <li>・安全で豊かに生き、法をよりよいものにするための権利や、それを実現するための法・規範を理解する。</li> <li>・なぜ契約が生まれ、契約を守ることが大切なのかを理解する。</li> <li>・消費者主権を実現するために、消費者に関する法律が定められていることを理解する。</li> <li>・個人や社会の紛争を法に基づいて公正に解決するために必要なしくみと、国民が果たすべき責任を理解する。</li> <li>・なぜ裁判所が必要なのか、司法権の独立や裁判所のしくみ、最高裁判所の違憲審査権から理解する。</li> </ul>	○定期考査 ○授業態度 ○提出物(課題、ノート)など	4
7月				3
8月				
9月	2 学期前半 主題4 政治参加と公正な世論形成 ①選挙の意義と課題 ②政治参加と世論形成 ③国会と立法 ④内閣と行政の民主化 ⑤地方自治と住民の福祉 主題6 日本の安全保障と防衛 ①平和主義と安全保障 ②核兵器の廃絶と国際平和 主題7 国際社会の変化と日本の役割 ①今日の国際社会 ②人種・民族問題と地域紛争 ③国際社会における日本の役割	<ul style="list-style-type: none"> <li>・民主政治を推進するために、私たちが果たすべき責任を理解する。</li> <li>・選挙の意義や課題、世論の形成や政党の役割を理解する。</li> <li>・主権者である国民と国会・内閣の関係を理解する。</li> <li>・地域社会の課題に、私たちの意思を反映させるにはどうすればよいかを理解する。</li> <li>・日本国憲法の平和主義の下、私たちが果たすべき責任を理解する。</li> <li>・日本の安全保障体制の変容とその背景にある国際社会の変化を理解する。</li> <li>・軍縮に向けて国際社会や私たちに何が必要かを考える。</li> <li>・国際社会を実現するために必要な日本の役割を理解する。</li> <li>・今日の国際社会の特徴について理解する。</li> <li>・人種・民族問題と地域紛争の背景、現状を理解する。</li> </ul>	○定期考査 ○授業態度 ○提出物(課題、ノート)など	6
10月				6
11月	2 学期後半 主題10 市場経済の機能と限界 ①市場経済と経済運営 ②市場経済のしくみ ③経済発展と環境保全 ④経済成長と国民福祉 主題11 金融のはたらき ①金融の意義や役割 主題12 財政の役割と社会保障 ①政府の経済的役割と租税の意義 ②社会保障と国民福祉	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公正で自由かつ市場が効率的な資源配分を実現できるしくみと、経済における政府の関わり方についてを理解する。</li> <li>・市場における需要と供給、市場の失敗について理解する。</li> <li>・国民所得や景気変動を理解し、経済指標について考える。</li> <li>・金融市場の役割と、中央銀行の金融政策を理解する。</li> <li>・金融について理解し、投資の意義や必要な考え方を理解する。</li> <li>・財政や社会保障を持続可能なものにするために、政府はどのような役割を果たしていくべきなのかを理解する。</li> <li>・財政の意義やしくみ、日本の財政の課題を理解する。</li> <li>・社会保障の意義やしくみ、日本の社会保障制度の課題を理解する。</li> </ul>	○定期考査 ○授業態度 ○提出物(課題、ノート)など	6
12月				4
1月	3 学期 主題13 経済のグローバル化 ①国際分業と国際貿易体制 ②国際収支と為替相場 ③経済のグローバル化と日本 ④地域的経済統合の動き ⑤国際社会における貧困や格差 ⑥地球環境問題 ⑦資源・エネルギー問題 ⑧国際社会のこれから	<ul style="list-style-type: none"> <li>・経済がグローバル化する中で、貧困や格差などの問題を乗り越え、すべての人が幸福に暮らすために、国際社会や私たちがどうあるべきか考える。</li> <li>・自由貿易と保護貿易の違いについて考え、自由貿易を進めるための国際機関の機能と役割を理解する。</li> <li>・外国為替相場の変動がおよぼす影響やその要因について理解する。</li> <li>・経済のグローバル化が日本経済にどのような影響をおよぼしているかを理解する。</li> <li>・地域的経済統合のメリット・デメリットを理解し、日本のこれからの貿易政策はどうあるべきか考える。</li> <li>・国際社会における貧困や格差の原因を理解し、貧困を克服</li> </ul>	○定期考査 ○授業態度 ○提出物(課題、ノート)など	5
2月				6

		指導内容 【年間授業計画】	科目「倫理」の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点方法	予定時数
3月			<p>国際社会における貧困や格差の原因を理解し、先進国と途上国の経済成長のために何が必要かを理解する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・経済発展の負の影響として、地球環境問題や資源・エネルギー問題を理解する。</li> </ul>		4



